

特別展

ティラノサウルス展

~T.rex 驚異の肉食恐竜~

2021 11.13日 ▶ 2022 2.13日
理工館 地下2階イベントホール

ティラノサウルス・レックス(通称T.rex)は、最も有名で、最も人気が高い恐竜と言われるとともに、研究者からも注目され、恐竜の研究史において重要な役割を担っています。本展は、日本初公開を含む4体のティラノサウルス全身骨格標本を集め迫力ある会場を演出するとともに、最新の学術研究をもとに、その魅力について紹介します。また、大迫力のロボット展示や、恐竜が目の前によみがえる映像体験など、楽しみながら学べる展覧会です。

1. ティラノサウルスの起源

ティラノサウルス及びその仲間は、多種多様な恐竜の中で獣脚類と言うグループに属しています。本章ではこの獣脚類の誕生から、ティラノサウルスの出現へと至る進化の道筋を紹介します。



2. ティラノサウルスの能力

ティラノサウルスは、多くの保存状態の良い化石が発見されており、さまざまな研究が行われています。本章では、これまで発見されてきたティラノサウルスの骨格標本と、最新の研究に基づいて推定されたティラノサウルスの能力や特徴を紹介します。



※写真はすべて大阪展(ATCホール2021年)の様子

3. ティラノサウルスがいた時代

ティラノサウルスの化石は、主にヘル・クリーク層と呼ばれる地層から発掘されています。この地層からは、様々な恐竜も発見されています。本章では、本特別展で日本初公開となるティラノサウルス「アイヴァン」と、同時期の同じ地域に生息していた恐竜たち、及びその近縁種たちを紹介します。

名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM

芸術と科学の杜

- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)
毎月第3金曜日(祝日の場合は第4金曜日)
年末年始(12/29~1/3)
- 交通 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車
4・5番出口から南へ徒歩約5分
市バス「広小路伏見」下車徒歩5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分
- 観覧時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 観覧料 (下記の特別展は【ティラノサウルス展 ~T.rex 驚異の肉食恐竜~】です。)

	展示室とプラネタリウム	展示室のみ	特別展とプラネタリウム	特別展と展示室
一般	800円	400円	2,100円	1,700円
大学生・高校生	500円	200円	1,300円	1,000円
中学生以下	無料		500円	500円

※大学生・高校生は学生証が必要です。 ※未就学児は無料です。
※特別展の前売料金は一般1,500円、高大生800円、小中学生300円になります。

インターネットホームページ
<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号
(芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788
団体予約 TEL:052-231-9771

名古屋市科学館 イベント情報誌

アガラスコップ

No.429 科学館マスコットキャラクター

アサラ
● ストロ[ASTRO]宇宙
● イエンス[SCIENCE]科学
● イフ[LIFE]生命



ティラノサウルス大集結!

特別展

ティラノサウルス展

~T.rex 驚異の肉食恐竜~


2021 11.13日 ▶ 2022 2.13日
理工館 地下2階 イベントホール

※写真はすべて大阪展(ATCホール2021年)の様子

2021 秋・冬号 No.429

- 教室やプラネタリウムなど
- この冬おすすめの天文現象
- 科学館行事予定表
- 特別展「ティラノサウルス展 ~T.rex 驚異の肉食恐竜~」

土曜・日曜の工房と教室

ものづくり工房 (午後2時～午後4時) 身の回りのものを使った簡単な科学工作です。	理工館3階 創造のひろば	ロボット教室(事前申込) (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなど行っています。	生命館6階 実験室
ものづくり教室 (午後2時～午後4時) 科学原理を利用した科学工作です。 整理券必要 ※整理券は午後1時30分から理工館3階「創造のひろば」で配布します。	生命館6階 学習室	ロボット工房(事前申込) (午前10時～午後4時) 自律型サッカーロボットの製作やプログラミングなど行っています。 ※ロボット教室参加者のみ	理工館3階 創造のひろば
地球工房 (土曜日：午後1時～午後4時) (日曜日・祝日：午前11時～午後4時) 鉱物や化石など、天然の素材を利用したものづくりができます。	生命館2階		

プラネタリウム *くらねっと*

■一般投影(約50分)
 今夜の星の探し方から、その時々々の天文現象、天文や宇宙の様々な話題等を、月替わりで取り上げます。一般の方向けに、専門学芸員が生で解説します。

10月 土星の魅力 (～10/14) 望遠鏡で見た時のくると環のかかった土星の姿は実に魅力的。毎年変わる環の見え方もここ数年がいい具合です。見え方の変化のしくみや未来の土星旅行をお楽しみください。	1月 オーロラの世界 (12/28～1/30) 極域の夜空を飾るオーロラは、太陽活動と地球磁場とで形作られる現象です。宇宙環境の研究からその仕組みも明らかになってきました。ドームいっぱいに広がるオーロラをお楽しみください。
11月 国際宇宙ステーション (10/16～11/30) 日本人宇宙飛行士が次々と搭乗するようになった国際宇宙ステーションは、地上から肉眼で見つけることができます。宇宙飛行士の活躍の様子や宇宙ステーションが見える仕組みを解説します。	2月 ダークマター (2/1～2/27) 最先端の科学は長い年月の研究の積み上げの上であり、難しいけれども魅力にあふれています。その正体は未だ不明、しかし宇宙に存在しないと困る?! ダークマターの世界をのぞいてみましょう。
12月 クリスマスの星々 (12/1～12/26) クリスマスがこの時期になったのは冬至と関係があると考えられています。またクリスマスツリーのてっぺんには決まって星を掲げますね。こうしたクリスマスと星々の繋がりをひもときます。	3月 未来の星空 (3/1～) 何千年、何万年と年月が流れたとき、今見上げている星空の見え方は変わるのでしょうか? デジタル式プラネタリウムの機能を活用して、個々の星の動きがもたらす未来の星空を再現します。

■夜間投影(事前申込) 午後6時30分～午後7時30分
 大人向けの夜間プラネタリウムです。その時々々にちなんだ天文の話題を取り上げます。各回のテーマをご確認の上、お申し込みください。
 ※展示室はご覧いただけません。

■ファミリーアワー(約50分)
 幼児から小学校低学年のお子様連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行にもごかけます。初めてプラネタリウムをご覧になるという方もおすすめです。

● ～11/28	「とびだせ! 星の世界へ」
● 12/4～3/6	「ふたごの星の物語」
● 3/12～	「太陽系アドベンチャー」

天文イベント

■市民観望会 10月～3月：午後6時15分～午後8時30分(事前申込) プラネタリウムでの講座の後、口径80センチの大望遠鏡をはじめ多数の望遠鏡で、観望条件のよい天体を観望します。 1月29日(土)：午後6時30分～午後7時 (オンライン・事前申込不要)	■屋間の星をみる会(事前申込不要・入館者対象) (10月～12月 午後0時10分～午後3時10分) (1月～3月 午前11時～午後2時) 天文台の口径80センチの大望遠鏡で屋間にみえる星を観望します。 曇天・雨天の場合は天文台公開のみとなります。
--	--

教室・講座など

事前申込 <ul style="list-style-type: none"> ■ロボカップジュニア名古屋大会 ■かがくゼミナール ■生命の源としくみを探る 名古屋市立大学×名古屋市科学館サイエンスパートナーシップイベント ■第18回 坂田・早川記念レクチャー 	事前申込不要(入館者対象) <ul style="list-style-type: none"> ■楽しい鉄道模型展 ■高校生のための科学の日・高校生による科学の祭典
---	--

※事前申込方法等詳細については科学館公式サイトをご覧ください。

表内の00は日にちを表します。

	2021 10月	11月	12月	2022 1月	2月	3月
土曜日・日曜日の工房と教室	ものづくり工房 ものづくり教室	9 16 30 16	6 13 20 27 20	4 18 18	8 15 22 29 15	5 12 19 26 19
	地球工房	9 16 23 30 10 17 24 31	13 27 14 28	11 25 12 26	8 15 22 9 10 16 23	5 12 19 6 11 13 20
プラネタリウム	一般投影	14 16	30	1 26 28	30	1 27
	ファミリーアワー	とびだせ! 星の世界へ	28	4	ふたごの星の物語	6 12
市民観望会	夜間投影	1 2 オーロラの夜	18 国際宇宙ステーションの夜	24 25 クリスマス之夜	14 世界の星座たち	8 天の川のすがた
	市民観望会	10 24 土星と木星をみる会	7 木星をみる会	11 月と木星をみる会	9 29 月とすばるをみる会	13 オンライン観望会「オリオン星雲」
教室・講座等	市民観望会	17 23	14 21	5 18 26	23 6 19	19 27
	教室・講座等	23 24 ロボカップジュニア名古屋大会	3 生命の源としくみを探る	19 第18回 坂田・早川記念レクチャー	30 高校生のための科学の日・高校生による科学の祭典	6 かがくゼミナール
特別展	特別展	31 かがくゼミナール	31 楽しい鉄道模型展			
	特別展				特別展「ティラノサウルス展」	特別展「大地のハンター展」

★行事の内容と日程は中止、変更する場合があります。

この冬おすすめの天文現象



2021年11月19日(金)
ほぼ皆既! 部分月食
 欠け残り 19時47分
 食分0.98 非常に珍しい部分月食です。
 食の最大(0.98)
 欠けた月の出 16時42分
 高度15°



2021年12月中旬 午後10時頃
 北
 南
 東
 西
 秋の四辺形
 冬の三大角
 14日の月
 13日の月
 名古屋での月食
 13日の夜 2:04 (14日)
 14日の夜 3:01 (15日)

▲ 11月19日にとっても深い部分月食があります。もうほとんど皆既月食と言ってもいいくらいの深い月食で、18時3分前後には皆既月食のときに見られる、月が赤くなる現象も楽しめるでしょう。名古屋では半年前の5月26日の月食が曇りでしたのでここでリベンジと行きたいところです。肉眼で十分に楽しめますので、東の視界が開けている場所を事前に探しておくのがコツです。科学館ではインターネット中継を行う予定ですのでお楽しみに。

▶ 12月13日から14日の夜にふたご座流星群が見られます。今年は半月すぎの月明かりがありますから見られる流れ星の数は少なくなりますが、月明かりにも街明かりにも負けない、明る流れ星が楽しめます。図のように空全体あちこちに飛びますのでできるだけ広い範囲を見渡してみてください。街中では1時間に5-10個程度。次々飛びわけではありませんから、星座をたどりながら気長に待ちましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、内容、日時などが変更になる場合があります。最新情報は科学館公式サイト、電話などでご確認ください。また、入館前の検温、マスク着用、こまめな手洗い、体調不良の場合は入館しないなど、感染防止のためのご協力をお願いします。